「読書習慣を身に付けよう」
～読書の薦め～

株式会社パートナーズリンク　代表取締役社長
藤崎敏郎

前号で良い習慣を身に付ける方法について書きましたが、最も身に付けて欲しい良い習慣は読書習慣です。当社カリキュラムの一つに読書リスト研修があります。「パチンコに勤務する社員はレベルが低くて本は読まない」と言う経営者がいました。パチンコ業界に勤務する社員のレベルが低いとは私は思っていません。本気でやれば、どんな人でも読書習慣を身に付けることができます。先の見えない時代をつかんで時代の潮流に乗るためにも、読書により自分を磨く時間は必要です。ビジョンの実現のために、経営者が本気で読書をさせている会社の社員はたくさんの読書をしています。なによりも、個人の人生を豊かにして幸せになるために読書は欠かせないと教育しているのです。今回は読書習慣について書いていきます。

●読書の重要性

業績を向上させるための社員研修を日本各地で行っています。年間で約300日の出張の日々を送らせていただいています。社員研修を毎月実施しているある企業様では、研修の成果でこの4年間は好業績となっています。その他の企業様でも研修中に成果を出したので、マネージャーやリーダーに昇格する受講者がたくさんいます。その研修のカリキュラムの一つとしてあるのが読書研修なのです。

企業の中で指示命令の基本となる「ホウレンソウ（報告・連絡・相談）」は言葉のやりとりです。あらゆるコミュニケーションは言葉のやり取りで成立しているのです。だから、言葉を知らないのでは、「ホウレンソウ」を含めたコミュニケーションがうまくできるはずがありません。言葉を知るためには読書は欠かせないのです。業績を向上させる社員の共通点として、コミュニケーションの取り方が上手だということがあります。会社や店舗で問題を引き起こしている社員の共通点として、言葉の使い方が拙劣だという共通点があります。言葉を知っているかどうかの差なのです。

また、人間の思考は言葉で考えます。思考力を高めるためには言葉を知り、文章を作る能力が必要なのです。それには、やはり良書を読んで言葉や文章になじむことです。社員研修の実例ですが、課題に直面したときに自分はできないと簡単にあきらめている社員がいます。思考力が育成されていないのです。

そして、ビジネスの競争はあらゆる武器を使って戦っています。その武器の一つに情報があると考えると、本を読まないことは情報を得ていないことになります。情報戦で負けていると、全体での戦いに負けるのは当然です。他の条件は同じで、社員の大半に読書の習慣のある会社と、そうでない会社の競争があったとしたら、読書の習慣のある会社の方が勝つことに異論のある方はいないと思います。

▼ふじさき・としろう

大阪市立大学卒業。イトーヨーカドー入社後、関東のパチンコチェーン店にスカウトされる。経営計画室長として、店舗マニュアルの作成・営業指導・社員研修を行う。その後営業担当部長として、全店舗の指導・競合店対策・不振店対策を行う。現在は、人事コンサルタントとしてパチンコ企業の人事・労務システムの作成、就業規則などの作成を行う。コーチングを生かした社員教育は好評。
ご連絡はホームページ　http://p-link.co.jp/
または携帯 090-6044-3307 よりお願いします。

■ブログ紹介 !!　日々の活動を楽しく、まじめに書いています。
「パチンココンサルティング日記 !!」
http://plaza.rakuten.co.jp/jinjisoudan/

＜参考資料２＞ 読書リスト閲覧

＜参考資料３＞ 図書カードにっこり＞

＜参考資料１＞ 読書リスト記入例

読書リスト

職位　　氏名　瀬戸　智里

月	タイトル	著者
1	「ゆとり世代」を即戦力にする５つの極意	伊藤　正康
2	私が一番受けたいココロの授業　講演編	比田井　和孝　美恵
3	リーダーになる人に知っておいてほしいこと	松下 幸之助
4	10人の法則 一感謝と恩返しと少しの勇気	西田文朗
5	道をひらく	松下 幸之助
6		
7		

月に読んだ本の中で印象に残った言葉、（もしくは場面）は何ですか？
タイトル：「「ゆとり世代」を即戦力にする５つの極意」

「理屈っぽい」「やる前から言い訳をする」「夢ばかりを語る」と批判ばかりが飛び交っているゆとり世代と言われるが世界で活躍するプロゴルファー、海外で活躍する多くのサッカー選手も「ゆとり世代」です。身近なところでは、東北の復興に向けて額に汗をしながらがれきを撤去していたボランティアのメンバーの多くも「ゆとり世代」です。この矛盾をどう考えればよいのでしょう？　そこには、過去のやり方にとらわれずに、彼らの一人ひとりの特性を理解している親、先生、コーチの存在が大きく作用しています。つまり指導者の介在が彼らを大きく飛躍させる「きっかけ」になっているのです。

本を読んで得た知識を自身の行動にどう活かしていますか？
具体的にどんなことをしていますか？

この本はまずは自分の上司や先輩としてのチェックからはじまり、ゆとり世代と言われる人たちの話し合い、気付きを与える手法について詳しく述べられています。具体的なシーンに応じた声掛けや演出方法は、すぐに現場で使えるものが多く、一読だけでも組織力強化のポイントが理解出来ます。スタッフの指導と共に自身のステップアップをも実感できる内容です。

次回の研修時にこのレポートをお持ち下さい。

●読書習慣を身に付けさせる仕組み

社員に読書習慣を身に付けさせるためには、仕組みが必要です。その一つが読書リストです。（参考資料１、読書リスト記入例）当社の読書研修では、毎月読んだ本と著者名を書かせる読書リストを研修参加の前までに書かせています。そして、研修の最初に、読書リストを見ながら発表する時間を取るようにしています。４人～５人程度のグループに分かれて、自分の読んだ本の印象に残った言葉や本から学んだことを発表させるのです。これまで本の感想を発表したことが無い受講者もたくさんいます。私は約25年間で延べ１万人以上の人に研修を実施してきました。その体験を踏まえて個別の受講者の言葉に適切に反応し、アドバイスすることによって、誰もが活き活きと自

■人事・教育コンサルティング　代表　藤崎敏郎
■本誌「パチンコホール企業のリスク管理執筆」
株式会社 パートナーズリンク
行動力、部下指導力、マネジメント力、思考力、マンパワーの強化研修
「総合型リーダー能力向上研修」好評実施中!!
・リーダーに求められる役割とは、部下後輩を指導育成し、より高い業績を上げて、さらに、質の高い役割を目指し自分自身を高めることです。このような役割を果たすリーダー育成のための一年間の継続研修です。ご連絡いただければ詳しいご説明を致します。
※研修等で移動が多いため、ご連絡は下記のメールアドレスまたは携帯電話にお願い致します。
連絡先 [E-mail] info@p-roumu.jp　[電話] 090-6044-3307
URL: http://p-link.co.jp/
東京都江東区有明3−1−25 有明フロンティアビルB棟9階
TEL:03-5530-9041　FAX:03-5530-9042

分の読んだ本の感想を話してくれるようになります。最初は月1冊も読まなかった受講者たちが、半年も続けると毎月5冊以上の本を読むようになった会社もあります。人間には潜在能力があります。講師が本気にさせると毎月5冊以上の読書もできるようになるのです。ＴＴＰ（徹底的にパクる）の時間と称して、本のタイトルや著者名をメモする時間を取らせています。（参考資料2、読書リストＴＴＰの写真）

最後に、読書リストの発表で一番感動を与えた人を読書大賞として表彰しています。賞品として図書カードをプレゼントしています。読書で表彰されたと嬉しそうな受講者ばかりです。（参考資料3、表彰写真）この表彰を毎回続けています。一番大切な仕組みは続けることです。毎回、繰り返すことなのです。

このような読書研修を実施していて驚いたことがあります。一年も継続すると、受講者の顔が変わってくるのです。引き締まった賢そうな顔に変化しているのです。物事を考えている人間とそうでない人間の違いが顔に出てくるのです。読書の習慣を持つと人生が大きく好転するのは間違いないでしょう。昨年の新入社員研修でも初回研修では一冊も読書をしていない受講者がいました。一年間の研修で、5冊以上の読書を毎月するようになりました。10年後は、その会社の経営幹部になっていることは間違いないでしょう。

私自身も人事コンサルタントという仕事柄、月に20冊以上のビジネス本を読んでいます。専門分野の本を読まないと、プロとしての仕事をすることができません。また、専門分野以外の本を読まないで、人事コンサルタントとしてのベストの仕事をすることはできません。視野を広げるために、毎月購読している雑誌も専門分野7誌（月刊致知、ビジネスガイド、労政時報等）があります。過去の経験だけでは生き残れない時代なのです。最後に、経営者・店長の方々に参考になる本１００冊を参考資料4としてご紹介いたします。どうぞ、お役立てください。

＜参考資料４＞ お勧め本１００冊

●若手のビジネスマンにお勧め！（本を読まない管理職にもお勧めです）
1. 「会社人生で必要な知恵はすべてマグロ船で学んだ」著者　齊藤正明、マイコミ新書
2. 「オール１の落ちこぼれ、教師になる」著者　宮本延晴、角川書店
3. 「あなたの夢はなんですか？私の夢は大人になるまで生きることです。」
著者　池間哲郎、到知出版社
4. 「７つの習慣小学校実践記」著者　渡邉尚久、キングベヤー出版
5. 「これならできるよね。」著者　大野尚、現代書林
6. 「伝説の社員になれ！」著者　土井英司、草思社
●コミュニケーションが良くなる秘訣の本（人間関係に悩んでいる人にお勧め）
7. 「子育てハッピーエッセンス１００％」著者　明橋大二、一万年堂出版
8. 「自己成長の旅立ち（ＴＡ１００講）」著者　多田徹佑、ヒューマンスキル開発
9. 「人を動かすコミュニケーションのコツ」著者　今井登茂子、オーエス出版社
10. 「ビジネスメールこころの伝え方教えます」著者　平野友朗、技術評論社
●成功している社長が書いた本！（経営者にお勧めの本です）
11. 「ちょっとアホ！理論」著者　出路雅昭、現代書林
12. 「楽して儲ける」著者　山田昭男、中経出版
13. 「リストラなしの年輪経営」著者　塚越寛、光文社
14. 「人を動かす人になれ」著者　永守重信、三笠書房
15. 「働く幸せ（仕事で一番大切なこと）」著者　大山泰弘、WAVE 出版
16. 「ひとり光るみんな光る」著者　久保華図八、到知出版社
17. 「てっぺんの朝礼」著者　大嶋啓介、日本実業出版社
●人事コンサルタントが参考にする本（経営計画・総務・人事部門の責任者にお勧め！）
18. 「ザ・ビジョン」著者　ケン・ブランチャード　ダイヤモンド社
19. 「嫉妬する人、される人」 著者　谷沢永一、幻冬舎
20. 「シュガー社員が会社を溶かす」著者　田北百樹子、ブックマン社
21. 「モンスター社員が会社を壊す」著者　涌井美和子、日本法令
22. 「普通の家族が一番怖い」著者　岩村暢子、新潮社
23. 「日本で一番大切にしたい会社」著者　坂本光司、あさ出版。
●　超優秀なコンサルタントが書いた本！（経営センスが磨かれます。）
24. 「上司が鬼とならねば部下は動かず」著者　染谷和巳、プレジデント社
25. 「朝３０分の掃除から儲かる会社に変わる」著者　小山昇、ダイヤモンド社
26. 「NO.1 理論」 著者　西田文郎、三笠書房
27. 「ツキの最強法則」 著者　西田文郎、ダイヤモンド社
28. 「原田隆の成功塾」 著者　原田隆、日経 BP 社
●人生の師となる著名な先生の書いた本！（座右の書となります）
29. 「安岡正篤一日一言」 監修　安岡正泰、到知出版社
30. 「本当の心の力」著者　中村天風、PHP 研究所
31. 「道を開く」著者　松下幸之助、PHP 研究所
32. 「坂村真民一日一言」著者　坂村真民、到知出版社
33. 「兵法三十六計」著者　守屋洋、三笠書房
●経営、マネジメントにすぐに役立つ本
34. 「ドラッカー時代を超える言葉」（上田惇生著）ダイヤモンド社
35. 「マンダラ手帳術」（松村寧雄著）秀和システム
36. 「職場スイッチ」（鈴木義幸著）ダイヤモンド社
37. 「すぐにケイタイをかけなさい」（井上裕之著）フォレスト出版
38. 「すごいほめ方」（福原裕一著）中経出版
39. 「人を喜ばせるということ」（小山薫堂著）中公新書ラクレ
●女性コンサルタントが書いた本
40. 「また、あなたから買いたい！」（齋藤泉著）徳間書店
41. 「ファーストクラスに乗る人のシンプルな習慣」（美月あきこ著）祥伝社
●感動して泣ける本
42. 「仕事が夢と感動であふれる５つの物語」（福島正伸著）きこ書房
43. 「私が一番受けたいココロの授業」（比田井和孝・比田井美恵著）
44. 「ココロでわかると必ず人は伸びる」（木下晴弘）総合法令
45. 「人生の師匠をつくれ！」（中村文昭著）サンマーク出版
46. 「こころに響く小さな５つの物語」（藤尾秀昭著）到知出版
●心を磨き人間力を高める本
47. 「家庭教育の心得二十一」（森信三著）到知出版
48. 「小さな人生論」（藤尾秀昭著）到知出版
49. 「小さな経営論」（藤尾秀昭著）到知出版
50. 「学問のすすめ」（福澤諭吉著、檜谷昭彦現代語訳・解説）三笠書房
51. 「君子を目指せ小人になるな」（北尾吉孝著）到知出版
52. 「日本のこころの教育」（境野勝悟）到知出版
53. 「掃除道」（鍵山秀三郎著）ＰＨＰ文庫
54. 「親が死ぬまでにしたい５５のこと」（親孝行実行委員会編）泰文堂
●現代の労働環境が分かる本
55. 「不機嫌な職場」（高橋克徳、河合太介、永田稔、渡部幹著）講談社現代新書
56. 「ゆとり世代戦力化作戦」（真藤孝一著）幸福の科学出版
●新入社員にお勧めの本②
57. 「レバレッジ・リーディング」（本田直之著）東洋経済
58. 「入社３年目までに勝負がつく 77 の法則」（中谷彰宏著）ＰＨＰ文庫
59. 「大学を素読する」（伊與田覺著）C&R 研究所
60. 「２０代からの仕事のルール」小山政彦（PHP）
61. 「働く君に贈る２５の言葉」（佐々木常夫幸著）WAVE 出版
62. 「何のために働くか」（北尾吉孝著）致知出版
63. 「人を動かす」（デール・カーネギー著）創元社
64. 「道は開ける」（デール・カーネギー著）創元社
●管理職向けの部下指導に役立つ本
65. 「メンタリング・マネジメント」（福島正伸著）ダイヤモンド社
66. 「大人が変わる生活指導」（原田隆史著）日経 BP
67. 「社長はなぜ、あなたを幹部にしないのか」（小山昇央著）日経 BP
68. 「職場の法律 Q&A」（藤崎敏郎著）㈱アド・サークル
69. 「よくわかる部下取扱説明書」（松井貴彦著）文香社
70. 「答えは現場にあり」（大畑誠也著）ぱるす出版
71. 「話し方ひとつで、人生はでっかく変わる！」（中村文昭著）サンマーク出版
72. 「実行力１００％の会社をつくる！」（大久保恒夫）日本経済新聞出版社
73. 「ドラマティックマネジメント」（森憲一著）かんき出版
74、「マキャベリの君主論」（金森誠也）日本文芸社
●笑顔と感謝の本
75. 「仕事も人間関係もうまくいく笑顔力」（諏訪ゆう子著）あさ出版
76. 「どんどん儲かる笑顔のしくみ」（門川義彦著）ダイヤモンド社
77. 「笑顔の魔法」（のさかれいこ著）青春出版社
78. 「ありがとう力で会社は変わる」（福原祐一著）大和出版
79. 「なぜ、感謝するとうまくいくのか」（五日一剛著）マキノ出版
80. 「幸せをよぶ魔法の言葉」（舛岡はなゑ著）PHP 文庫
●人生を考える本
81. 「生き方」（稲盛和夫著）サンマーク出版
82. 「運命を拓く」（中村天風著）講談社
83. 「天風哲学実践記」（尾身幸次著）PHP
84. 「ここ一番に成功する運とツキを呼ぶ方法」（西田文郎）創英社
85. 「死の授業」（新井満著）講談社
86. 「大学・中庸」（守屋洋著）PHP
●習慣・信念の重要性が分かる本
87. 「商いの心配り」（伊藤雅俊著）講談社文庫
88. 「朝 10 時までに仕事は片付ける」（高井伸夫著）かんき出版
89. 「信念の魔術」（CM ブリストル著）ダイヤモンド社
90. 「プラス思考の習慣で道は開ける」（阿奈靖雄著）PHP 文庫
91. 「夢は紙に書くと現実になる！」（ヘンリエッタ・アン・クロウザー著）PHP 文庫
92. 「生活習慣塾」（田中真澄著）ぱるす出版
93. 「幸せと成功の源泉家族」（田中真澄著）ぱるす出版
●視野が広がる本
94. 「大人の流儀」～伊集院静（講談社）
95. 「最も大切なボランティアは自分自身が一生懸命に生きること」（池間哲郎著）現代書林
96. 「手足のないチアリーダー」（佐野有美著）主婦と生活社
97. 「NO　LIMIT」（栗城史多著）SANCTUARY　BOOKS
98. 「采配」（落合博満著）ダイヤモンド社
99. 「空腹が人を健康にする」（南雲吉則著）サンマーク出版
100.「本気」（相田みつを著）文化出版局